

## Libraries Australia（オーストラリア国立図書館データベース）への公開

Libraries Australiaへの公開を設定するには、次のいずれかの役職が必要です。

- 目録管理者
- リポジトリ管理者
- 統括システム管理者

---

### Note

Libraries Australiaと連携するには、Ex Librisサポート/プロフェッショナルサービス担当者が顧客パラメータを設定する必要があります。Ex Librisで、このパラメータが正しく設定されていることを確認してください。

---

Almaは、Libraries Australiaへのレコードの公開をサポートしています。これには、初期および継続的な公開、所蔵マッピング、およびNational Union Catalog（NUC）定義用に構成できるプロフィールが含まれます。

---

## Libraries Australiaへの公開の概要

埋め込み所蔵情報付きの書誌レコードと、Libraries Australia（LA）を自動的に同期できます。Almaは、LAが発行するNUCシンボルをサポートしています。公開プロフィールを作成してスケジュールした後、[所蔵をLibraries Australiaにアップロードする](#) ジョブがスケジュールされます。

Almaでは、書誌/所蔵レコードをLAと同期する各機関は、NUCコード（シンボル）を持っている必要があります。また、特定の図書館では機関のNUCコードを上書きするNUCシンボルをもつこともできます（以下の「[機関のNUCシンボルと異なる図書館NUCシンボルを設定するには](#)」を参照）。

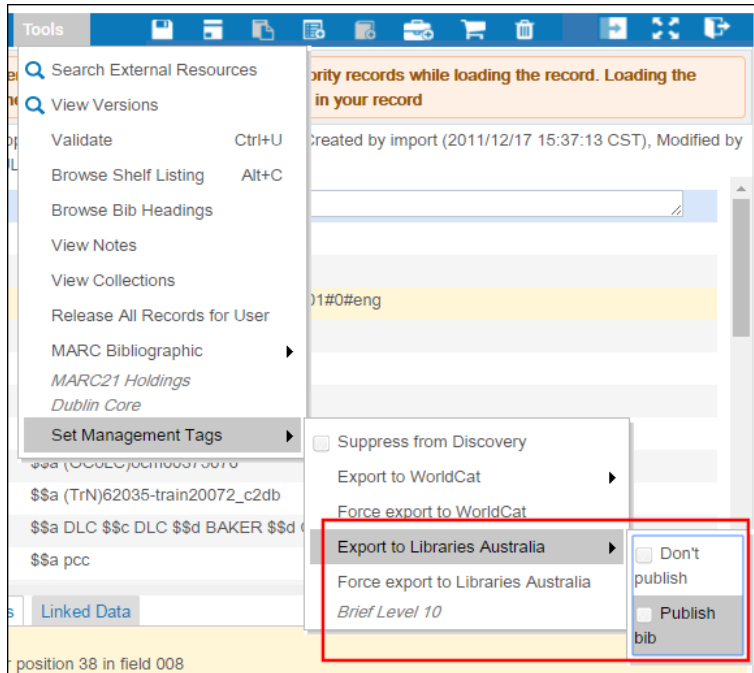
所蔵に関する限られた情報が書誌レコードに埋め込まれています。所蔵情報は、書誌レコードがオーストラリア国立図書館の目録Libraries Australiaと同期するようマークされている場合、書誌レコードと一緒に送信されます。

書誌レコードのフィールド984は、所蔵情報を含めるために使用されます。具体的には、984 \$aにはNUCコードが含まれています。また、984 \$cは、呼び出し番号、またはラベル（例えば図書館に所蔵があることを示すHELDなど）を含むように設定できます。

以下の条件が満たされているとき、書誌レコードは、埋め込み所蔵情報とともにLAにエクスポートされます。

- 書誌レコードが公開するように設定またはマークされているとき。その場合、以下の方法で処理されます。
  - レコードは、下図のように、MDエディタ（ツール > セット管理タグ > **Libraries Australia**へエクスポート）で書誌を公開に設定されます。

同じレコードがその後MDエディタで公開しないに設定されている場合は、AlmaはこのレコードのLAへの公開・同期をサポートし、これが抑制レコードであることをLAに知らせます。



手動で公開または強制エクスポート

さらに、以下の方法により、所蔵レコードに抑制のマークを付けることができます。

## Note

すぐに使用できる Libraries Australia の公開プロファイルは、抑制されていない場所でのみ機能します。

### ■ 場所の設定

[冊子の保管場所を編集]ページ（設定メニュー > 一般 > (正しい場所を設定で選択) > 場所 > 実際の場所、該当する場所の行アクションリストで編集を選択）で、ディスカバリーから抑制を選択してください。

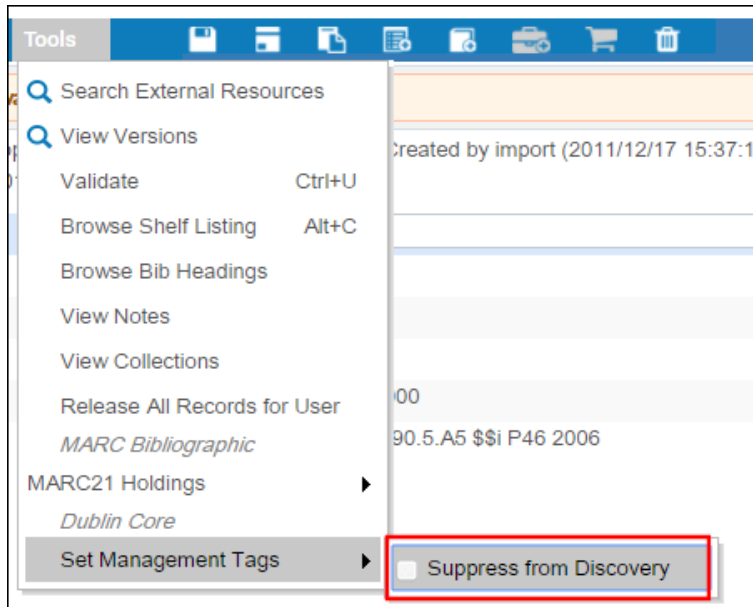
| Code | Name           | Description                      | Check In                            | Check Out                           | Reshelve                            |
|------|----------------|----------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 1    | DEFAULT_CIR... | Science Library Circulation Desk | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> |

ディスカバリオプションからの場所設定の抑制

### MDエディターの使用

抑制されるべき所蔵レコードがMD エディタページ上でアクティブレコードになっているとき、MDエディタで抑制したい個々の所蔵レコードをマークするには、ツール > セット管理タグ > ディスカバリーから抑制を

選択します。



所蔵レコードのディスカバリーオプションの抑制

- 国立図書館目録とMMSを同期ジョブを実行すると、大量まとめ公開するレコードをマークします。詳細については、[定義済みセットでの手動ジョブの実行](#)およびLibraries Australiaで最初の公開を行うにはのステップ2を参照してください。
- レコードは、インポートプロファイルを使用してレコードインポートプロセスの一部としてLibraries Australiaに公開するようにマークできます。（レコードがLibraries Australiaに公開可能な状態でインポートされる場合、Libraries Australiaでの継続的な更新プロセスが最適の状態で行われるようにするため、この作業を行うことが推奨されます。）詳細については、[インポートプロファイルの作成/編集：セット管理タグ](#)を参照してください。
- 書誌レコードまたは書誌レコードにリンクされている所蔵レコードが最後に公開されてから変更されたか、スタッフユーザーがエクスポートするレコードを手動で選択（強制エクスポート）しているとき。（MDエディタのツール>セット管理タグメニューからLibraries Australiaに強制エクスポートを選択します。下図を参照してください。）
- 適切な公開プロファイルが正しく定義され、有効になっているとき（Libraries Australia公開プロファイルを設定するにはの手順を参照してください）。

エクスポートには、所蔵情報が埋め込まれた書誌レコードの2つの個別のファイルが含まれます。1つのファイルには新規および更新された所蔵が含まれ、もう1つのファイルには削除された書誌レコードが含まれます。これらは、次の命名規則によって識別できます（命名規則の説明については、以下の表を参照してください）。

```
<NUC_CODE>-<process type>.<format.id><sequence>
```

例：NCLN-B.D66

エクスポートファイルの命名規則

| ファイル名コンポーネント | 説明              |
|--------------|-----------------|
| NUC_CODE     | 設定で識別されるNUCコード。 |

| ファイル名コンポーネント | 説明  |
|--------------|---|
| プロセスタイプ      | <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ <b>B</b> - 所蔵ありまたはなしでアップロードされた書誌レコードのためのプロセスタイプ。</li> <li>◦ <b>D</b> - 書誌レコードを削除するためのプロセスタイプ。</li> </ul> |
| format.id    | D (データ) のフォーマットIDが使用されます。シーケンスは、実行中のファイルアップロードの数です。数値は、上限 (99) に達した後にリサイクルされます。最後に使用されたシーケンス番号は、公開プロファイルの一部として保存されます。シーケンス番号が99に達すると、00から再開します。   |

Almaは、LAへのエクスポート用に書誌レコードを次の方法で正規化します。

- ローカルフィールド (59Xおよび9XX) は、公開されるレコードから除外されます。
- 019 \$aが存在する場合、019 \$aの内容はエクスポートファイルの001フィールドに書き込まれます。019 \$aのコンテンツがない場合、001フィールドは削除されます。
- Alma MMS IDの値 (001から) が035 \$aにコピーされます。  
(OCoLC) が他の035 \$aで指定されている場合を除き、エクスポートファイルには035フィールド (\$aのMMS IDを含む) のみがあります。
- 090および091フィールドと\$9は省略されています。

公開する必要がある所蔵レコードごとに、Almaは984所蔵情報フィールドをエクスポートファイルに作成します。852フィールド (サブフィールドk、h、i、j、l、およびm) のコンテンツは、LAへのエクスポート用に984フィールドを作成するために使用されます。これは、次の方法で処理されます。

- 852フィールドは、所蔵レコードから取得されます。
- NUCコードは、次のいずれかから取得されます。
  - 図書館NUCコードマッピングテーブル
  - 設定された機関のNUCコード
- 新しい984フィールドが書誌レコードに追加されます。
- 984 \$aは、上記で取得したNUCコードに設定されます。
- 984 \$cは所蔵レコードからの請求番号の正規化した値か、公開プロファイル詳細ページで設定されたラベル (たとえばHELDなど) の値のいずれかに設定されています ( **Libraries Australia**公開プロファイルを設定するにはを参照) 。
- 書誌レコードがLAへの公開から削除又は抑制されている場合には、リーダー位置5にdを含み、984 \$cで削除?みと指定されます (以下の例を参照) 。

```
<datafield tag="984" ind1=" " ind2=" ">
<subfield code="a">SUA:A</subfield>
<subfield code="c">削除?み</subfield>
</datafield>
<datafield tag="984" ind1=" " ind2=" ">
<subfield code="a">SUA:B</subfield>
<subfield code="c">削除?み</subfield>
```

```
</datafield>
<datafield tag="984" ind1=" " ind2=" ">
<subfield code="a">SUA:C</subfield>
<subfield code="c">削除?み</subfield>
</datafield>
```

- 1つの所蔵レコードが削除されると、他のすべての所蔵レコードは更新として公開されます。
- 1つの所蔵レコードが更新されると、この更新された所蔵レコードのみが新しい情報で公開されます。
- 書誌レコード情報がアップデートされると、削除されていないすべての所蔵がアップデートとして公開されます。
- 繰り返し同じサブフィールドが使われることがあります。以下の例では、\$cと\$dは繰り返しエントリです。マッピングによって決定される他のサブフィールドが繰り返しサブフィールドである場合もあります。

```
<datafield tag="984" ind1=" " ind2=" ">
<subfield code="a">NUC_TEST</subfield>
<subfield code="c">MICROFILM 3502-3508 </subfield>
<subfield code="d">Vol. 1 (1967)-v.7 (1974)</subfield>
</datafield>
<datafield tag="984" ind1=" " ind2=" ">
<subfield code="a">SUA-R</subfield>
<subfield code="c">JJ73397-73400 </subfield>
<subfield code="d">Vol. 8 (1974)-v.11 (1978)</subfield>
<subfield code="c">375.905 H674 </subfield>
<subfield code="d">Vol. 1, no. 1-v.37, no. 4 (Nov. 1967-Aug. 2004)
</subfield>
</datafield>
```

- 他の984サブフィールドは、設定されたマッピング情報（**Libraries Australiaのための所蔵マッピングを設定するには**を参照）に応じて設定されています。
- 複数の所蔵が存在する場合、出力はNUCごとに1つの984です。\$aにはNUCコードが含まれ、\$cはそのNUC/ライブラリのすべての所蔵の請求番号で繰り返し可能です。マッピングテーブルからマップされる他のサブフィールドも繰り返し可能です。

---

## Note

正規化されたMARCレコードは、ISO 2709/MARC-8に変換されます。

---

[所蔵をLibraries Australiaにアップロード]ジョブが失敗した場合、公開用にマークされたレコードは、所蔵をLibraries Australiaにアップロードジョブが正常に実行されるまで、「公開」とマークされたままになります。これは、たとえ所蔵をLibraries Australiaにアップロードジョブを実行する前にMMSを国立図書館目録と同期するジョブを実行した場合でも同じです。同期ジョブは、公開指示/フラグ（「公開」または「公開しない」）を削除しません。ただし、そのワークフローの途中で誰かが実際にフラグを変更した場合は別です。エラー、スキップされたレコード、FTPの問題など、何が起こったのかを示すために、失敗したジョブを報告するジョブレポートも参照する必要があります。

---

## Libraries Australiaへの関連レコードの公開

Libraries Australiaへの出版プロセスは、Libraries Australiaへの所蔵の公開公開プロファイルの実行時に関連レコードの処理をサポートします。提携関係の一部である書誌レコードの所蔵情報は、所蔵図書館の目録の正確な情報を提供するために適切に公開されます。

関連レコードに関する詳細情報については、[冊子目録のための関連レコードの設定](#)を参照してください。

関連レコードを目録化（作成または削除）する場合、関連レコード情報をLibraries Australiaに公開する前に、MMS - レコードリレーションの構築ジョブを最初に行う必要があります。MMS - レコード関係構築ジョブは、1日に1回実行されるようにスケジュールされています。詳細については、[スケジュールされたすべてのジョブ](#)の表示を参照してください。

---

## Libraries Australiaへの初期公開

Libraries Australiaとの継続的な自動同期プロセスを実行する前に、Libraries Australiaに公開するAlmaレコードの最初の公開を調整および処理する必要があります。

**Libraries Australiaへの初期公開をするためには：**

開始する前に、この手順をすべて読み、各手順に必要な前提条件を満たしていることを確認してください。

1. Libraries Australiaと通信して、Almaからのレコードの最初の公開を実行することを知らせ、所属機関とLibraries Australia間で調整する必要があるプロファイル設定を準備します。
2. MDエディタを使用してLibraries Australiaに公開したい書誌レコードをマークします（[Libraries Australiaへの公開の概要](#)で提供されている情報を参照してください）  
  
または、**MMS**と国立図書館目録を同期ジョブを実行し、1つ以上のレコードセットをマークします。詳細については、[定義済みセットでの手動ジョブの実行](#)を参照してください。
3. 公開する**所蔵記録**を特定します。より具体的には、抑制するレコードをマークします。所蔵レコードは、その保管場所によって、グループとして抑制することができます。または、MDエディタを使用して個々のレコードを抑制することができます。詳細については、[場所の設定](#)と[MDエディタの使用](#)を参照してください。
4. Libraries Australia公開プロファイルを設定します。[Libraries Australiaの公開プロファイル](#)（次のセクション）は特に注意を払ってお読みください。
  - 最初のアップロードのための**完全公開を実行**を選択します。  
  
（Almaが正常に初期ロードを実行完了すると、公開の次のステップに移行できるよう、Almaは**完全公開を実行**をプロファイルの**選択**から外します。）
  - スケジュールオプションのドロップダウンリストから**スケジュール未定**を選択します。公開プロファイルを自動的に実行するように設定する前に、Libraries Australiaに初期ロードの成功を確認する必要があります。
  - 要件に対応するFTP構成が作成されていることを確認します。
5. 初期ロード公開ジョブを実行します。
  1. 設定した、**Libraries Australiaへ所蔵**をアップロード公開プロファイル（リソース > 出版 > 出版プロファイル）にアクセスします。
  2. 行にあるアクションリストから **実行**を選択します。
6. Libraries Australiaに、初期ロードが正常に完了したことを確認してください。
7. Libraries Australiaにレコードを継続公開するために、**Libraries Australiaへ所蔵**をアップロード公開プロファイルを設定します。

---

## Libraries Australiaの公開プロファイル

以下の手順を使用して、Libraries AustraliaのAlma公開プロファイルを設定します。

## Libraries Australia公開プロフィールを設定するには：

1. [出版プロフィール]ページ（リソース > 出版 > 出版プロフィール）で、**Libraries Australia**に**所蔵**を公開のための行にあるアクションリストに**編集**を選択します。公開プロフィールの詳細ページが表示されます。

2. [プロフィールの詳細を公開]ページ
3. 要件に合わせてプロフィールの詳細を編集します（オプションの**説明**については、以下の表を参照してください）。

公開プロフィール詳細ページ説明

| オプション        | 説明   |               |            |               |            |              |  |   |      |            |       |       |            |     |   |       |       |       |            |  |     |
|--------------|--|---------------|------------|---------------|------------|--------------|--|---|------|------------|-------|-------|------------|-----|---|-------|-------|-------|------------|--|-----|
| 説明           | <p>プロフィール詳細：</p> <p>Libraries Australiaに機関を識別するためのコード/シンボルを入力してください。</p> <p>図書館、または図書館と場所（機関と異なるNUCシンボルの場合、シンボルは機関NUCシンボル設定（リソース管理 &gt; リソース設定 &gt; 設定メニュー &gt; レコードエクスポート &gt; 機関NUCシンボル）のシンボルフィールドで特定される必要があります）。</p> <p>[シンボル]フィールドで指定されたシンボルは、[公開プロフィールの詳細]ページの[NUCコード]フィールドで指定されたものを上書きします。</p>   |               |            |               |            |              |  |   |      |            |       |       |            |     |   |       |       |       |            |  |     |
| NUCコード       | <table border="1"> <thead> <tr> <th>Library Code</th> <th>Symbol</th> <th>Location Code</th> <th>Updated By</th> <th>Last Updated</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>Grad</td> <td>Grad_North</td> <td>North</td> <td>admin</td> <td>01/08/2019</td> <td>...</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>Music</td> <td>Music</td> <td>admin</td> <td>01/08/2019</td> <td></td> <td>...</td> </tr> </tbody> </table> | Library Code  | Symbol     | Location Code | Updated By | Last Updated |  | 1 | Grad | Grad_North | North | admin | 01/08/2019 | ... | 2 | Music | Music | admin | 01/08/2019 |  | ... |
| Library Code | Symbol   | Location Code | Updated By | Last Updated  |            |              |  |   |      |            |       |       |            |     |   |       |       |       |            |  |     |
| 1            | Grad   | Grad_North    | North      | admin         | 01/08/2019 | ...          |  |   |      |            |       |       |            |     |   |       |       |       |            |  |     |
| 2            | Music  | Music         | admin      | 01/08/2019    |            | ...          |  |   |      |            |       |       |            |     |   |       |       |       |            |  |     |

| オプション            | 説明  |
|------------------|---|
|                  | 機関NUCシンボルマッピングテーブル  |
| 公開パラメータ：         |   |
| 全公開の実行           | <p>これを選択して、Libraries Australiaへの最初の公開を完了します。詳細については、<a href="#">Libraries Australiaへの初期公開</a>を参照してください。</p> <hr/> <p><b>Note</b></p> <p>初期公開が完了すると、AlmaはそれらがLibraries Australiaへの継続的なレコード公開に使用できるよう、自動的にこのプロファイルの全公開を実行チェックボックスをオフにします。</p> <hr/>                                   |
| ステータス            | <p>プロファイルのステータスをアクティブまたは非アクティブとして指定します。</p> <hr/> <p><b>Note</b></p> <p>アクティブなプロファイルのみが実行されます。</p> <hr/>  |
| スケジューリング         | <p>スケジュールオプションを選択します。</p>   |
| Eメール通知           | <p>公開プロファイルが完了したときにEメール通知を受け取るユーザーとメールアドレスを指定します。</p>   |
| 984コンテンツ - 冊子所蔵： |   |
| 請求番号またはラベル       | <p>請求番号オプションを選択して、請求番号がエクスポートのようにマッピングされるようにします。</p> <p>または、ラベルオプションを選択し、このオプションの隣のフィールドにラベルを入力して、入力したラベルをエクスポート用にマッピングします。以下の例では、HELDはエクスポート用にマップされています（機関/図書館に所蔵があることを示しています）。</p>  |
| 984コンテンツ - 電子所蔵： |   |
| 電子所蔵/ラベルを公開      | <p>電子所蔵を公開オプションを選択して、Libraries Australiaに所蔵を発行し、電子所蔵に表示するラベルコンテンツを入力します。このパラメータのデフォルトのラベルの内容は、オンライン：貸与不可です。</p> <hr/> <p><b>Note</b></p> <p>この機能は、電子所蔵の書誌レコードが新規または更新されていて、書誌を公開に設定されたLibraries Australiaにエクスポートセット管理タグのフラグがついているとき、Libraries Australiaに公開されている電子所蔵に有効です。</p> <hr/> |
| 提出フォーマット：        |   |

| オプション    | 説明   |
|----------|--|
| FTP設定    | 使用するFTP設定を指定します。接続のために適切なサーバー、ポート、ユーザー名、およびパスワードが含まれているFTPの設定を選択します ( <a href="#">S/FTP接続の設定</a> を参照してください)。               |
| サブディレクトリ | FTPアップロード用にファイルを配置するオプションのサブディレクトリ。例えば、S/FTP接続の設定中に[サブディレクトリ]フィールドでAlmaを指定し、このフィールドにLAと入力すると、データはAlma/LAディレクトリにエクスポートされます。 |

#### 4. 保存を選択します。

次回に冊子所蔵と電子所蔵パラメータを選択してLibraries Australiaの公開プロフィールを実行するとき、レコードは次のように処理されます。

- Almaは、1つの984フィールドと、同じNUCコードを持つ電子および冊子所蔵の両方を持つレコードに関連するすべての所蔵情報を作成します。例えば：

984 \$a NSL \$c M Q823.912/ W187.1/ 4 \$cオンライン貸し出し不可

最初の\$cは冊子情報を保持し、2番目の\$cは電子情報を保持します。電子所蔵には請求番号がないため、電子所蔵にはラベルのみが\$cで発行されます。

詳細については、次のセクション[Libraries Australiaのための所蔵マッピング](#)についてを参照してください。

- NUCのマッピングは、次の方法で処理されます。
  - ポートフォリオに所有図書館がある場合、所有図書館のNUCが使用されます。
  - 図書館NUCを所有するポートフォリオがない場合、コレクションの所有図書館のNUCが使用されます。
  - 図書館NUCを所有するポートフォリオまたはコレクションがない場合、公開プロフィールのNUCコードパラメータで識別されるデフォルトのNUCが使用されます。
- 有効なポートフォリオのみが公開用に処理されます。
- NUCは、すべての所蔵（印刷物と電子の両方）が削除された場合にのみ、削除済みとして送信されます。印刷所蔵だけが削除されると、レコードは、電子所蔵だけで更新されて送信されます。

## Libraries Australiaのための所蔵マッピング

Libraries Australiaへの公開ジョブは、984 \$aおよび\$cを作成します。Libraries Australiaに公開する追加の984フィールドをマップする場合は、以下の手順で説明するマッピングテーブルにマップする必要があります。これはシステムによってすでに行われているため、請求番号（852 k、h、i、j、l、mから）を984 \$cにマップする必要はありません。

Libraries Australiaのための所蔵マッピングは、[マップ上の所蔵フィールド]上で書誌レコードに設定します。Libraries Australiaマッピングテーブルへの公開のために（設定メニュー>リソース>レコードエクスポート>所蔵フィールドをLibraries Australiaの書誌レコードにマッピング）。マッピングテーブルの詳細については、[マッピングテーブル](#)を参照してください。

| Enabled                             | targetCode | holdingTag | HoldingSubfield | bibTag | bibSubfield | Updated By | Last Updated |     |
|-------------------------------------|------------|------------|-----------------|--------|-------------|------------|--------------|-----|
| <input checked="" type="checkbox"/> | 01         | 852        | b               | 852    | b           | ex_lmpl    | 2013/08/08   | ... |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 02         | 852        | c               | 852    | c           | ex_lmpl    | 2013/08/08   | ... |

## Libraries Australia所蔵マッピング設定ページ

### Libraries Australiaの所蔵マッピングを設定するには：

要件に合うように所蔵マッピング設定の詳細を入力します。

#### Libraries Australia向けの所蔵マッピング設定

| オプション           | 説明  |
|-----------------|---|
| ターゲットコード        | 行を識別する一意のコード。   |
| 所蔵タグ<br>(フィールド) | コンテンツが書誌MARCフィールドにマップされる所蔵MARCフィールド。  |
| 所蔵サブフィールド       | エクスポートファイル用にコンテンツがマップされるサブフィールド。次の852サブフィールドは無視されます：h、i、j、k、l、およびm。   |
| 書誌タグ<br>(フィールド) | エクスポートファイルにマップされる書誌MARCフィールド。定義では、これは984フィールドです。  |
| 書誌サブフィールド       | マップされた所蔵サブフィールドのコンテンツを含むサブフィールド。Libraries AustraliaのRIS説明書では、次の許可されたサブフィールドを指定しています：d、e、f、g、h。サブフィールドaおよびcは、公開プロセスによって自動的にマップされるため、ここで設定する必要はありません。 |

## 図書館NUCを設定します

機関外部シンボルLibraries Australiaマッピングテーブルで、Alma機関のNUCとは異なる図書館のNUCシンボルを設定できます（設定メニュー>リソース>レコードエクスポート>所蔵フィールドをLibraries Australia用に書誌レコードにマッピング）。マッピングテーブルの詳細については、[マッピングテーブル](#)を参照してください。

### 図書館に固有で、機関のNUCコードとは異なるNUCシンボル

機関のNUCシンボルとは異なる図書館NUCシンボルを設定するには：

（852 \$\$bにある）図書館コードと、（図書館に固有で、出版プロファイルの詳細ページで機関に指定されたNUCコードとは異なる）シンボルを入力します。